



カバウカバウ
禁
れ
6

ADULT ONLY

前回のあらすじ

治まらないシビラの性欲
付き合いきれなくなった
メメントはその解決策を
探すべく師匠の元へ向かう

そんなメメントの
努力も知らない
シビラは他の人を
部屋に連れ込んで
性欲の発散に終始
するのであった

それがバレて
ご機嫌ナナメメント
色々あってシビラが
処女捨てなきや性欲は
治まらないって結論に

んじゃあ
ちんこ
取るよ

ん...

ちよあー(棒)

益れよ

我が后カ!!

テキスト
過ぎない?

うーん
にょにょ

うーんやっぱり
この感じ慣れない...

お股が
スースーする...

何言ってるの
女王様

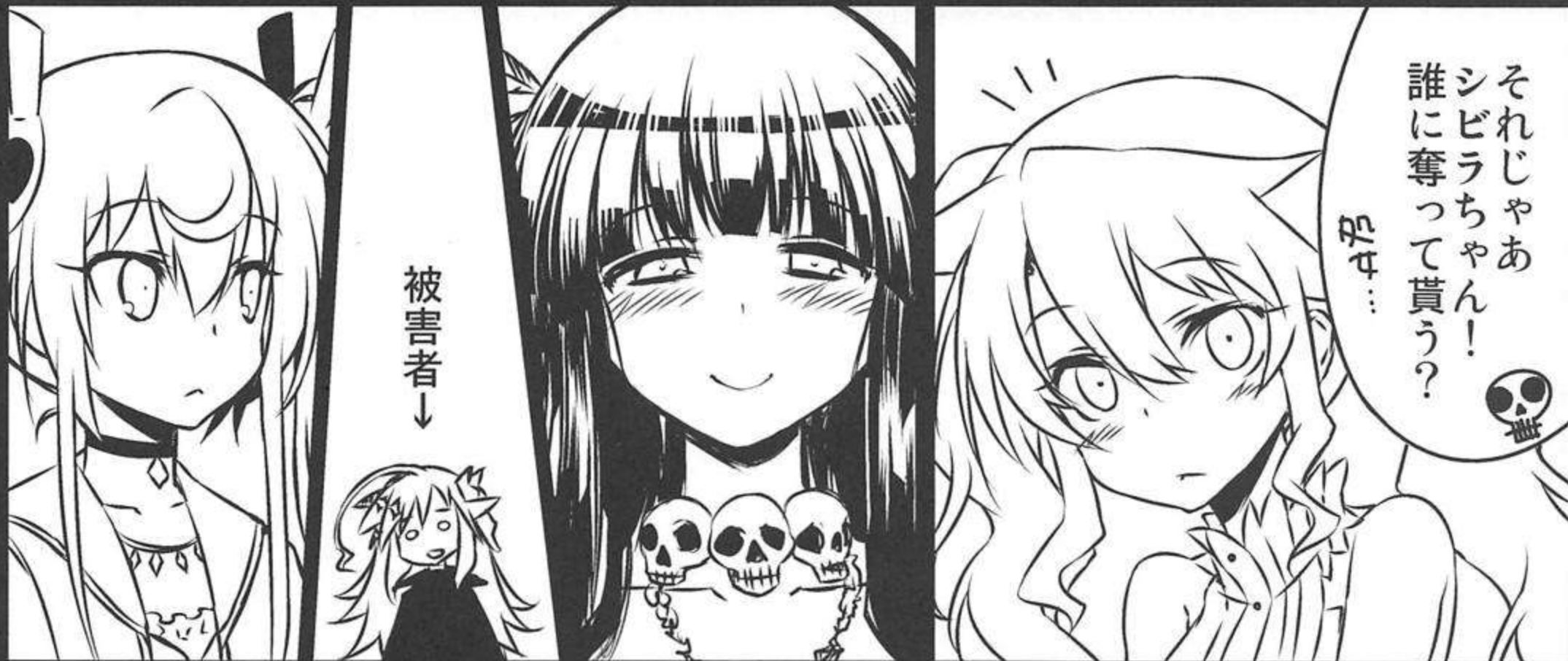
モロ

モロ

ふう...

グッ
グッ
グッ

ポト



それじゃあ
シビラちゃん!
誰に奪って貰う?

だ...
だ...

被害者↓



悩む...

っーん...

うろろろ...
そんな風に
言われると...



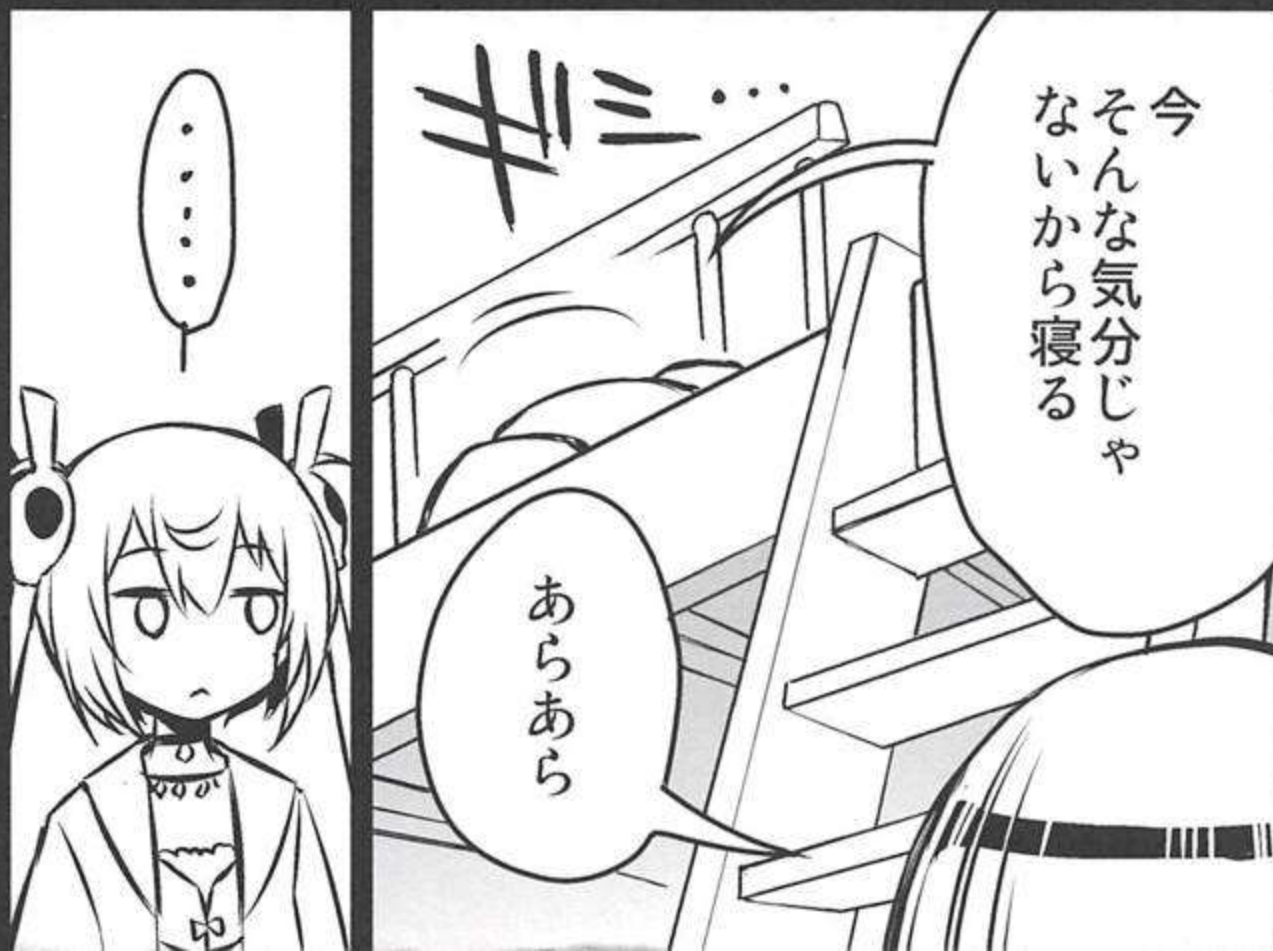
じゃあ道具で
済みます? かしこめる

それはヤダ

どっから出た!?

わかってる...
でもやめとく...

じょう棒



ああああ

今そんな気分
じゃないから寝る

ああああ



久しぶりに
シビラちゃん
少し考えさせて...

今日はやめとく...

シビラちゃん

今日解決しないと
また明日から性欲に
耐えないといけないわよ?



師匠暑い…

素直じゃないなあ
シビラちゃんも
メメントちゃんも♪

あの…



なんだい師匠



そーだ!
パテルちゃん!

!



いいよ

忘れてた

ワタシは
部屋に戻っても
いいのでありますか?



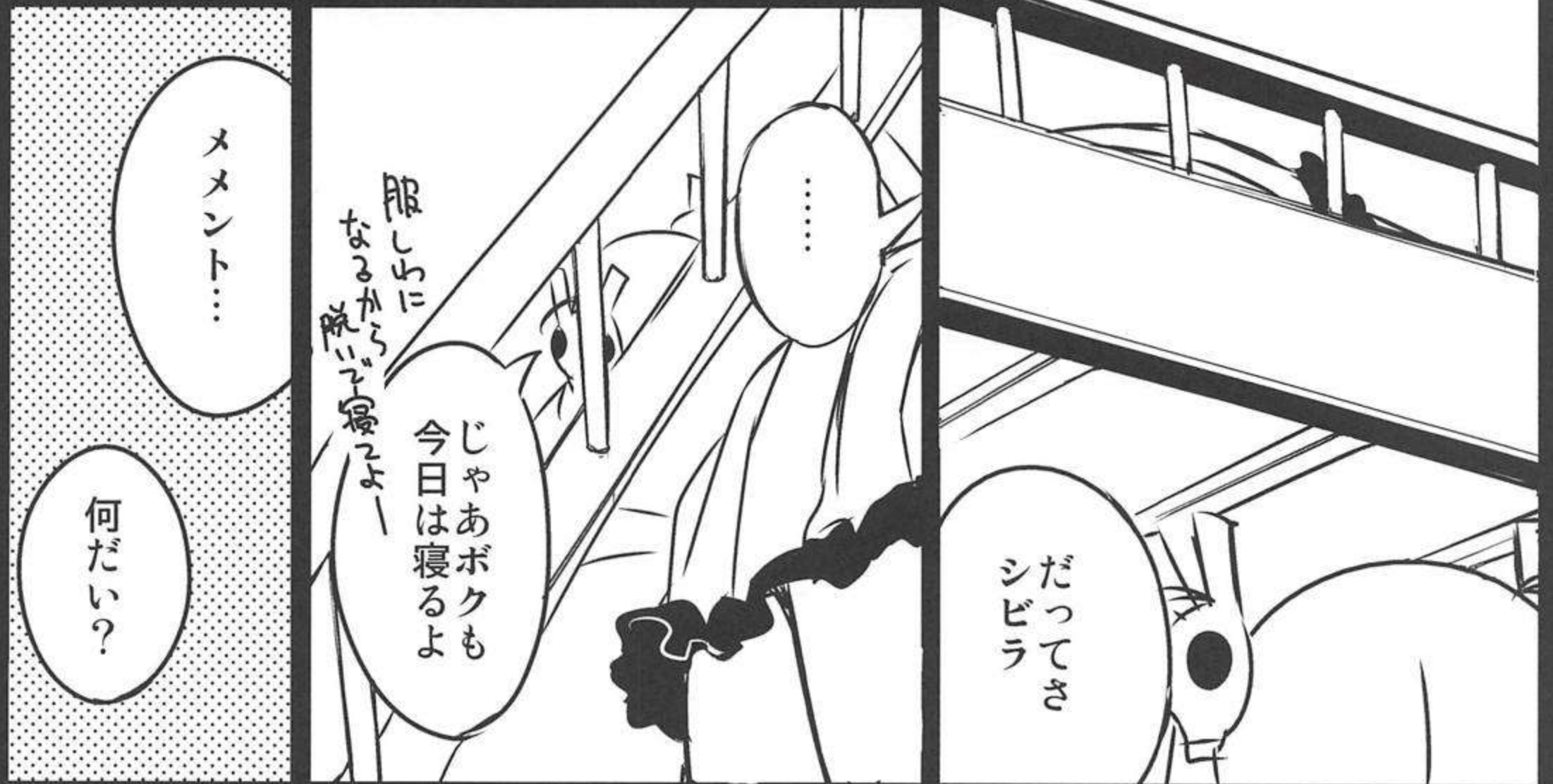
!!
マン



じゃあ私も
パテルちゃんと一緒に
退散しますわ

シビラちゃんと
仲直りしなさいよ

?



最近やる気が
起きなくなってた
からね…

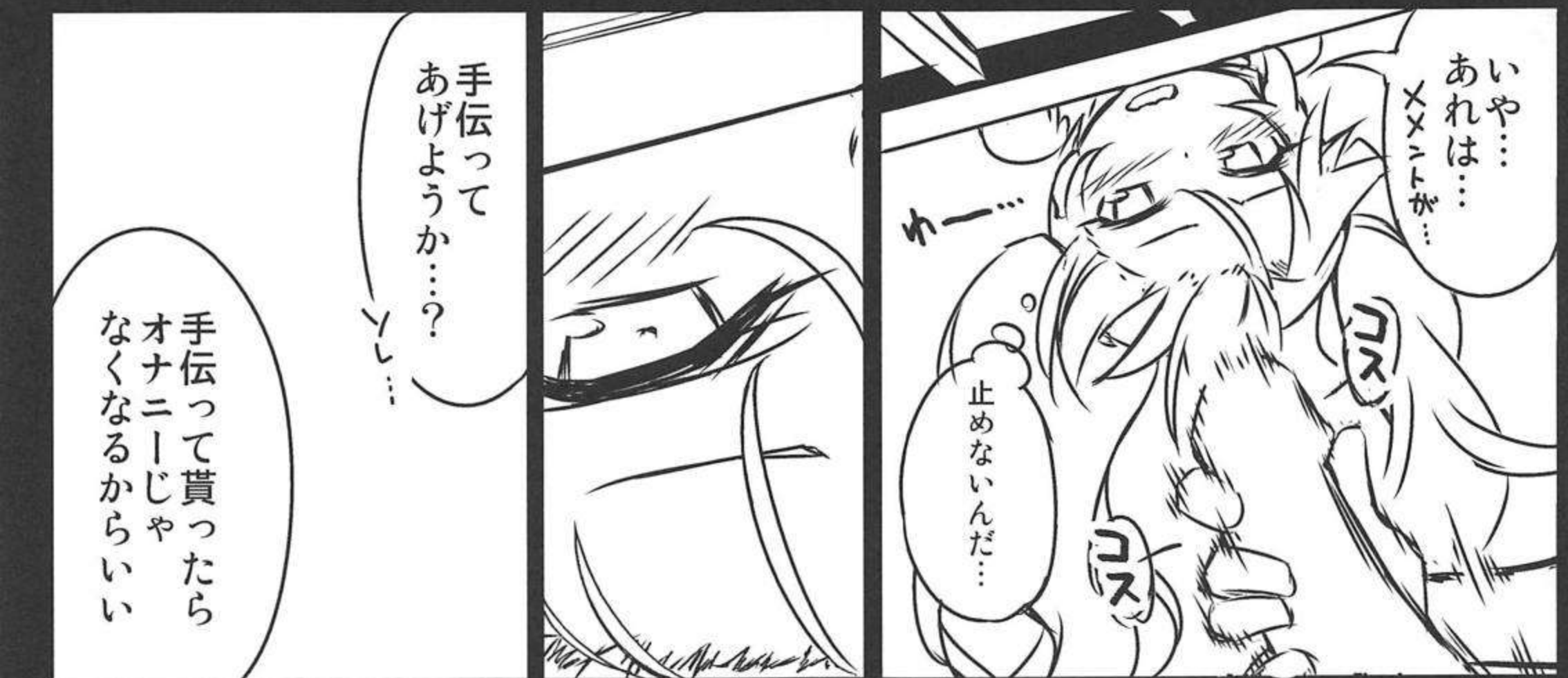
あと
パテルの件は
考え過ぎだよ…



ボクは別にそのことは
気にしてはいないし

シビラがパテルを
相手に選んだのは
至極当然なんだと
考えてるんだよ…

君にとって処女は
特別なモノだ…



いや…
あれは…
×メントが…

止めないんだ…

手伝って
あげようか…?

手伝って貰ったら
オナニーじゃ
なくなるからいい

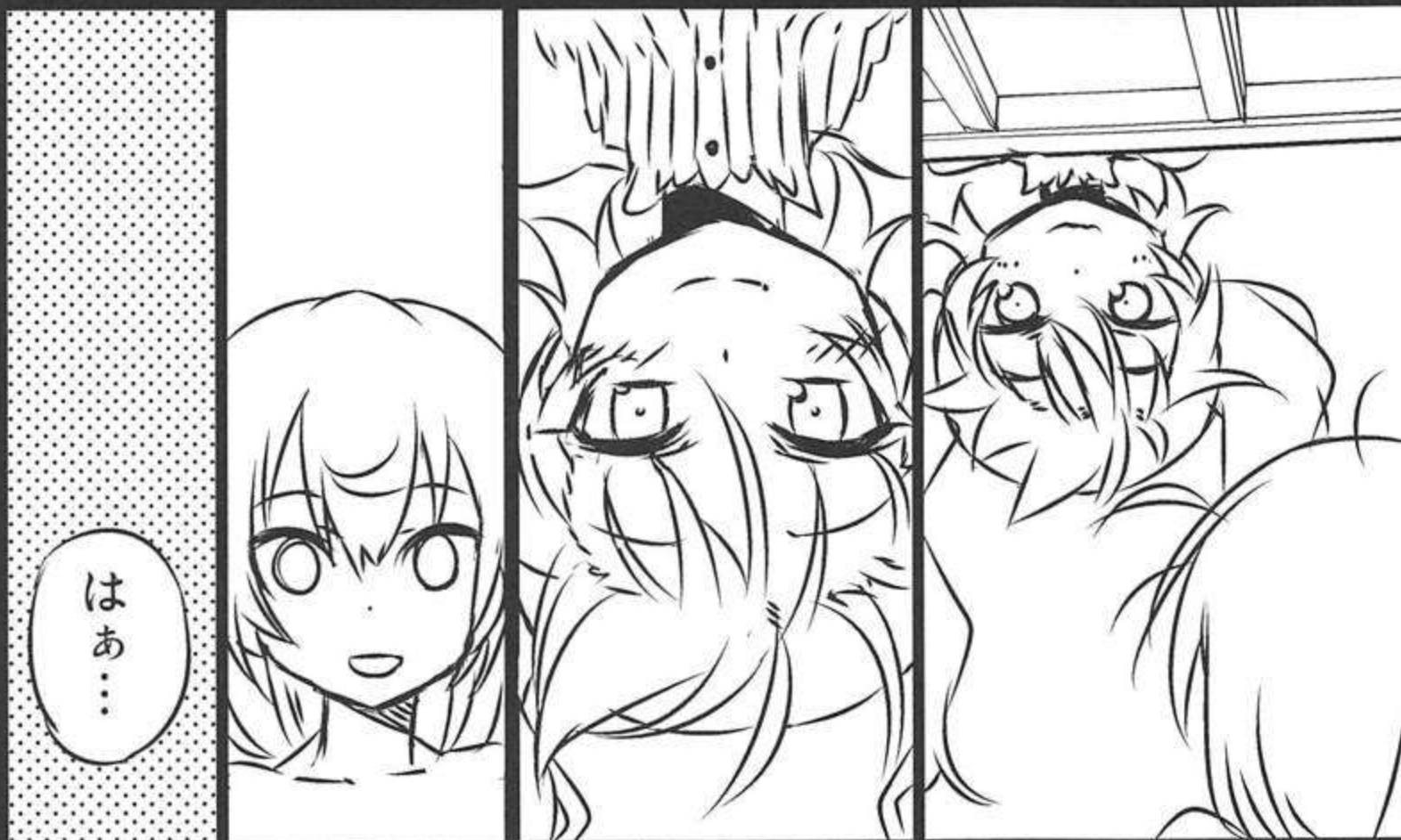


そ…
そうだけど…
今まで手伝って
貰ってたし…

ボクは久しぶりに
オナニーしてるんだ
ほっといてよ

ずっと誰かさんが自分以上に
発情してる様を見せられて
逆に萎えちゃってたんだよ
…わかるかい？





はあ…



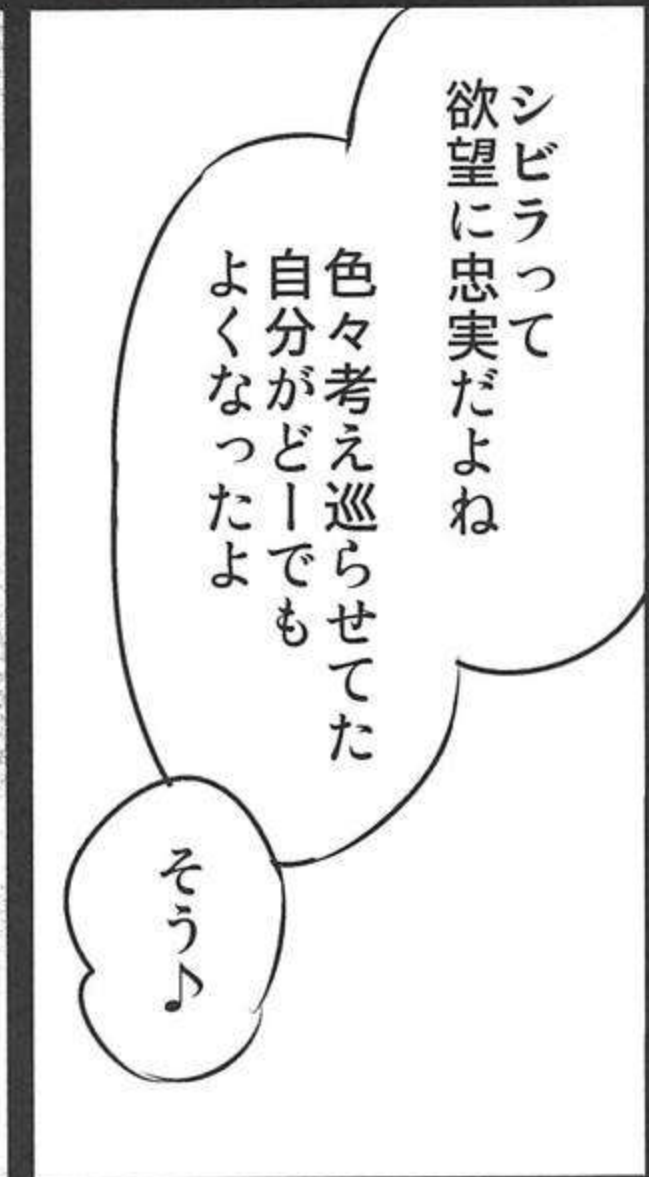
手伝ってあげよっか?

ズル…



じゃあお願いするよシビラ

任せらいた!



シビラって欲望に忠実だよな
色々考え巡らせてた自分がどーでもよくなつたよ

そう♪



あ…本気出しちゃダメだからね?
ボクは徐々に上り詰めていくのが好きなんだ



頭クラクラしてきた…

おおう



メメント

今は他の人の名前
出すの禁止ね

うん…
わかった

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ





喉の奥...

あつたかい

もっ

もっ

はっ

はっ



シビラ...

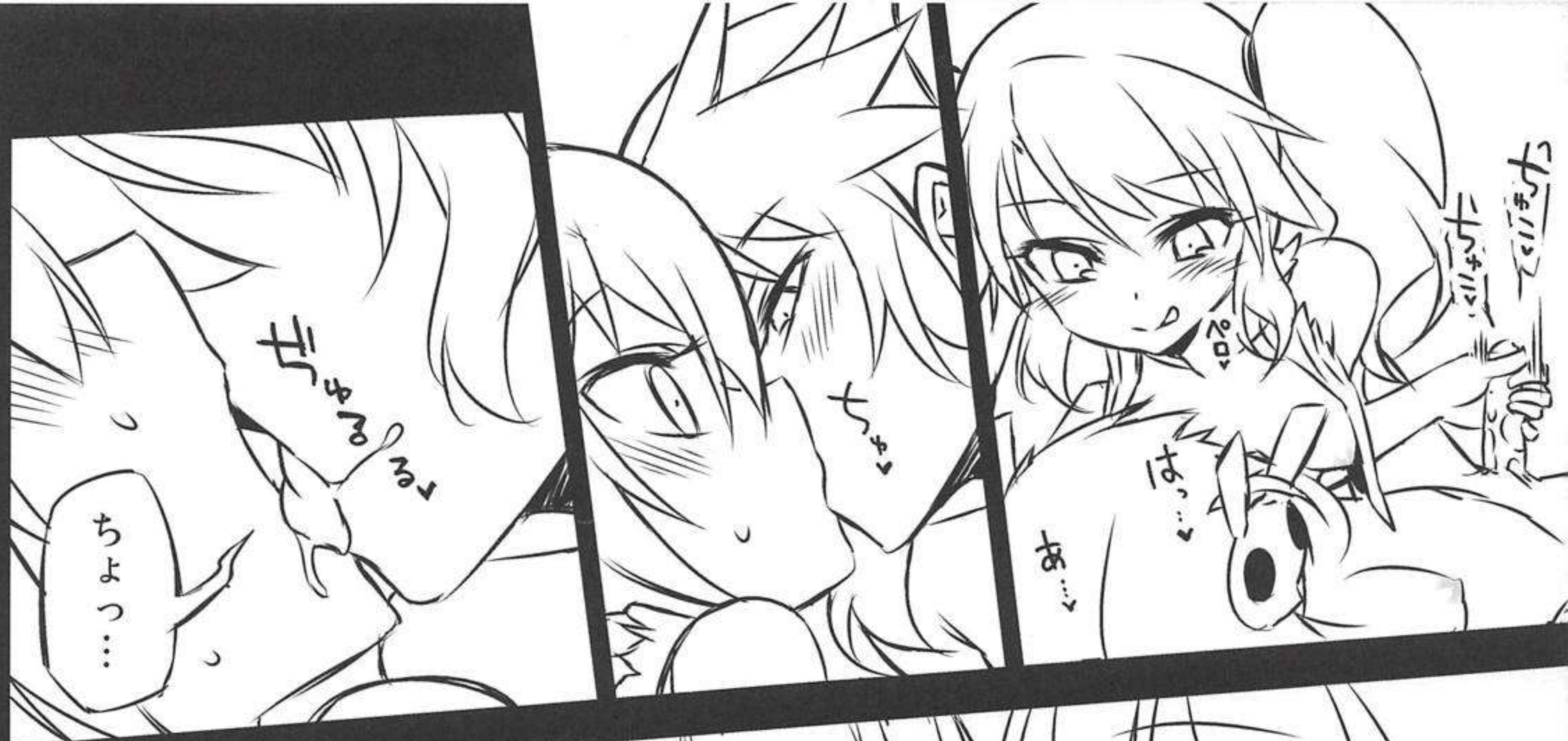
今日の攻め方 変じゃない?

気持ちいいし...

こっちの方が 好みでは あるんだけど...

いかせる っていうより

じらして 誘ってる ような...



シビラ
今日は
どうしちゃっ
たの…?



はあ

はあ

巡り巡って
メメントが
いいかなくて…

うーん！
冷静になって
色々考えてみたん
だけどもね…



……
何のこと？

私の初めて…

メモントが
貰ってよ…

は？

「は？」って何よ
その反応……!

せっかく私が素直な
気持ち伝えたのに
「何言ってるんのコイツ」
みたいなの……っ

ご……ごめんシビラ……
薄々流れて気づいては
いたんだけど……

いざ
面と向かって言われると
飛んじやったっていうか……

反応に困るって
いうか……

……ま
別にいーけど……

今まで処女なんて
あつてなかった
ようなモノだし

そんなどーでも
いーモノを特別扱いした
ところで意味は無いわよね……

でも……
そんなどうでも
いいモノであったとしても
メメントに貰って欲し……





うれししゃ
嬉射精?

うっ...
うっ...
うっ...
うっ...

何々?
そんなに
嬉しかった?

ちが...ボク自身にも
わからないんだよ...

自分が今どんな
顔してるのか!

ホッ
ホッ
ホッ

メモントって
表情筋鍛えて
なさそうだもんね



はっ

はっ

なんでボク
なんだよ...



ちなみに今は
顔真っ赤にして
ニヤけてるわよ?

それ...っ
そのぐりぐり
やめてっ

LOTT



他の人の名前
出すの禁止

めっ!



パテルとやれば
良いじゃないか…

それか無理矢理
王子の寝室にでも
忍び込んで奪っ—



今まで私の初めてを
どれだけ奪ってきたか
考えてよ…

ふたなり

射精

乳首イキ

3P

隠れ露出

射精管理

無手射

アナル挿入

あー…うん
最後だけ違うかな?

あ、先っは
入って

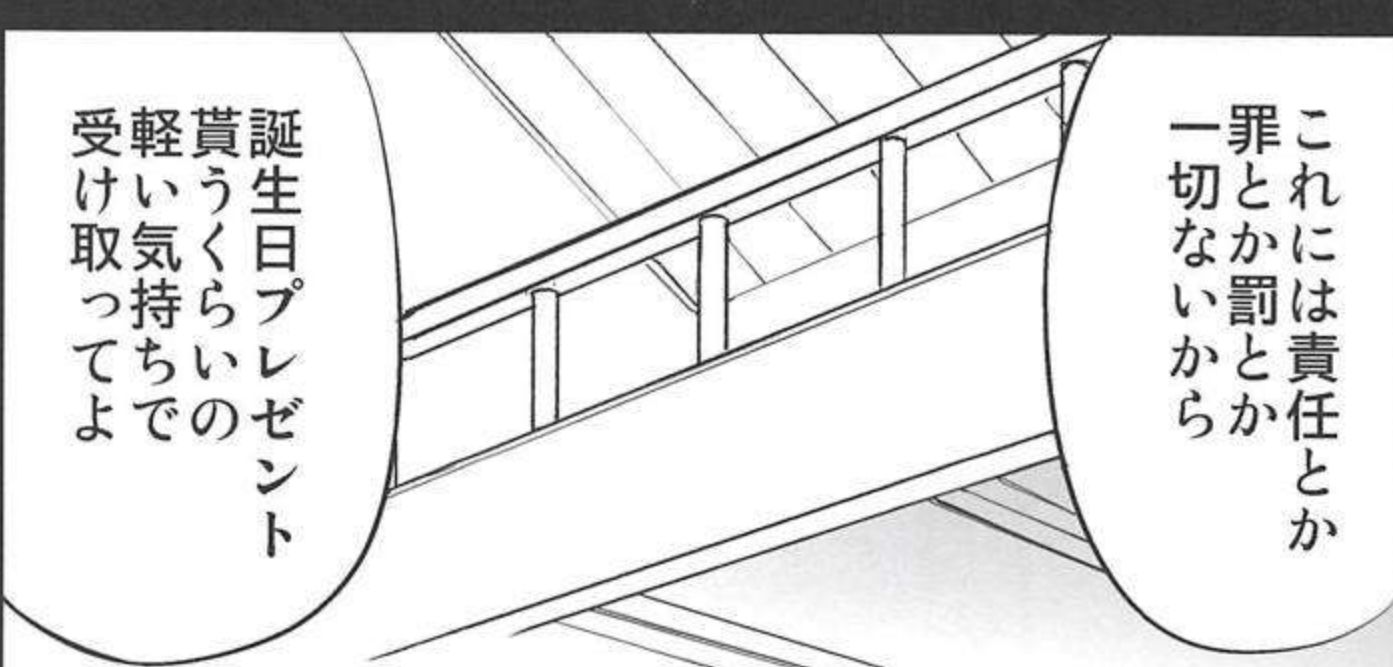


さっきも言ったけど
そんな大したものじゃ
ないんだしいつもの
ことだと思っよ…

シビラの手…
ボクの精液まみれ
でくさい…

あ…
ゴメン…

いえいえ



これには責任とか
罪とか罰とか
一切ないから

誕生日プレゼント
貰うくらいに
軽い気持ちで
受け取ってよ



全部入ったあ

大したものじゃない?

あー

あー
X X X
うん

……シビラ
君は間違っている……

ッヤ!

あと半分
くらいいい

あ

スル



やはり君にとっては何女は大切なモノだ……

シビラは女王……
死者の成れの果ての
王の娘というだけの
ボクとは違う……

とても
輝かしいもの……



そんな妄想を
している……

王子より……異母姉妹の
パテルさんより
ボクを選んだ……



そんなシビラが
ボクを欲した……



瞬間足先から順に
総毛だらつたような感覚が
襲ってきて…

ソレは
初めての感覚で

ソレが
嬉しきだと
気づいたとき



それが、^{現実}確信に
変わって…



ボクはシビラに
見蕩れてたんだ…

それが突然
恥ずかしくなって
顔を隠した…

射精したことが
恥ずかしかつたんじゃなくて…



ボクは
射精してた…



え？

さっきから
ちやんと
感じてるの…？



ボクはシビラに
本気で見蕩れてしまったことが
恥ずかしかったんだ…



私がせっかく
動いてあげてるのに
そこまで反応薄いと
傷つくんだけど…



そうだ…
今入れ！



とやま

ふふんっ♪

でも
悪い気は
しないわね♪

えー…ないわー
メモント…
出すとき言っつてよ

ごめん…
余裕なくて…

我慢
できなかつた

あと
この格好
つらい…

ああ…

かわいい
なあ…

シビラ…
ボクを攻めるの
そんなに嬉しい？

うん！今までと
逆だからね♪
新鮮で楽しい♪

じゃ
ディスベル
解呪して！

使った感じは
しなかつたよ

一応よ



す・こ・し・し・だ・け・メ・メ・ン・ト・に
素・直・に・な・る・香・水
ふ・り・か・け・て・お・い・た・の・が
よ・か・っ・た・わ・ね・♪

よよよよよよ：
よよよよよよ：
あります

ワタシには刺激が少々
強かったです...

ええ♪

で...では
今度こそ解散で
ありますね!



むふふふふっ

捲りますわあ〜♪

わわわわわ



それは
ナイで
あります
わ〜



聞こえてるん
だけどね...

明日
何してるの
ヤス...

フブ〜
ドキドキ



嫌な予感しか
しないであります

被害者↓

明日のパーティの
為にもパテルちゃんに
とつてもいいモノを
プレゼントしてあげる♪

あとがき

春夏秋冬鈴（ひととせりん）です。

シビラ蕩れシリーズも早いもので6巻です。
今回は少しシリアス目にしました。
果たしてメメントの気持ちはホンモノなのか
アニエスさんの香水によって作られたニセモノなのか…

次巻はそんなこと一切関係なく4P描くぜ（・ω・三・ω・）フツフツ

シビラとメメントのお互いの気持ちに決着付けたかったのでまあよし！

次巻が最終回予定…!!
予定って言うのは、描きたいネタ増えたら増えちゃうから仕方ないのです。
王子とシビラの絡み（ふたなりナシのノーマル和姦）も描きたいので
場合によっては4Pでハッスルし過ぎて
そのまま一冊完成しちゃって王子とシビラのノーマルは次に持ち越しかも？
その時の気分で内容変えてるので果たしてどこに行きつくのやら…

ですが、もう少しで終わるのは確かなので
それまでは気長にお待ちくださいませ。

もう一冊の新シリーズ「アンナ蕩れ」ですが、締め切りまで残り二日だけど…
大丈夫か？（´・ω・`）
まだこの本描いてる段階ですが…
ネームすら間に合うか不安…

間に合ったらこの本と一緒に手に入る筈!!

ここまで読んでいただきありがとうございました～

春夏秋冬 鈴

誌名:シビラ蕩れ6

発行:一年戦争(ひととせんそう)

作:春夏秋冬 鈴(ひととせりん)

PIXIV ID:306989

Twitter:@hitotoserin

連絡先:hitotoserin@gmail.com

発効日:2016年8月14日

発行イベント:コミックマーケット90

印刷所:栄光

本作品内容の複製、再配布目的のデータアップロードを禁止します。



ニッポンの歴史
6

一年戦争

春夏秋冬 鈴